

令和4年度第1回弘前市まちづくり1%システム審査委員会 会議録概要（1日目）

日 時：令和4年6月17日（金）

午後3時30分～午後7時30分

場 所：市役所市民防災館3階 防災会議室

1 出席者

審査委員 土井委員長、安田委員（事業番号5から）、相馬委員、藤田委員、齊藤委員、村田委員、川浪委員、佐藤（一）委員、高木委員、佐藤（萌）委員、一條委員、外崎委員

事務局 高谷課長、村田課長補佐、菊池主幹兼係長、田澤主査、石岡主事、比内主事、片岡主事

2 一般部門審査方法

1 事業ごとにプレゼンテーション後、審査を実施。審査は採点方式によって決定。審査委員が申請団体に所属または団体や事業に関与している場合は、プレゼンテーションから審査まですべて外れる。

- ①プレゼンテーション …12分程度
(5分以内で事業内容の説明、残り時間で質疑応答)
- ②審査 …8分程度
(事業内容について審議後、採点表に記入)
- ③採点結果発表 …採点表集計後に発表

(1) 審査項目

審 査 項 目	
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性（継続事業については発展性）が期待できる
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる

(2) 審査採点

区 分	評 価
高く評価できる	10点
「高く評価できる」と「普通」の間の評価	8点
普通	6点
「普通」と「あまり評価できない」の間の評価	4点
あまり評価できない	2点
評価できない	0点

(3) 決定方法

採択…出席委員の合計の平均点が60点以上、かつ、各審査項目の平均点が3点以上

3 スタート部門審査方法

1 事業ごとに審査を実施。(審査は書類審査によって決定。) 審査委員が申請団体に所属または団体や事業に関与している場合は、事務局による事業概要説明から審査まですべて外れる。

①事業概要説明 …2分程度

(事務局が事業概要を説明)

②審査 …8分程度

(審議するとともに、審査委員から必要に応じて事業に対する助言を行う。適否の判断が分かれる場合は、適否用紙に記入。)

(1) 決定方法

出席委員の適否の判断を確認し、採択事業を決定する。ただし、判断が分かれた場合は多数決とし、多数決の結果、出席委員の過半数が否と判断した場合は、補助金を交付できないものと判定する。なお、適否同数の場合は、委員長の決するところによる。

4 審査結果

- ・一般部門 14事業中8事業
 - 採択事業 8事業
 - 不採択事業 0事業
- ・スタート部門 4事業中2事業
 - 採択事業 2事業
 - 不採択事業 0事業

《審査内容》

一般部門

事業番号	7
事業名	『新型コロナ禍の中にあってもケア帽子作りでゆるくがん患者さんを応援！！』
団体名	ほほえみネットワーク

【主な意見】

- ・現状、病院を通して患者さんにケア帽子を提供しているが、病院以外でも受け取りたい時に受け取れるような（例えば、インターネットなど）手段があれば、必要な人に行き渡りやすくなるのではないか。
- ・活動を知れば、賛同してくれる方がたくさんいると思う。活動を知ってもらい取り組みを是非行っていただきたい。
- ・手仕事好きな団体を交えて、一緒に活動をするのはどうか。

【採択結果】

合計点 81.6点 \geq 60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員11名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.6
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	8.2
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	8.4
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	8.2
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	8.0
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.2
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.6
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.8
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	8.7
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	8.9
合 計		81.6

《審査内容》

一般部門

事業番号	6
事業名	しののベース
団体名	しののベース

【主な意見】

- ・高齢者世代も巻き込んだイベントにするのであれば、参加者に偏りが生じないように、今後は、参加者の選定の仕方を工夫することを考えていって欲しい。
- ・この事業の特色は、多世代が交流できる場や雰囲気を作るところ。今回、たくさんのイベントを開催しているが、事業の中で、多世代が交流する場である、という団体側の思いを言葉に出して参加者に伝えていく機会を設けて、単にイベントが消費されないことがないようにしていただきたい。
- ・地域交流の場の復活（現代版）モデルとして頑張っていたきたい。

【採択結果】

合計点 65.1点 \geq 60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員11名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	6.2
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.5
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.1
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	6.5
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	6.4
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	6.5
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	6.4
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.7
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	6.0
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	5.8
合計		65.1

《審査内容》

一般部門

事業番号	10
事業名	「harappa 映画館」
団体名	NPO 法人 harappa

【主な意見】

- ・今回の「harappa school」の開催は、新規参加者の獲得、参加者の交流の場の創出、スタッフの育成といった様々な効果が期待でき、長年事業を実施してきた中での新たな取り組みとして、非常に評価できる。
- ・映画を通して大人が交流する場というのは、文化的で素敵な取り組みだと思う。
- ・これからも単なる映画上映にとどまらない、公共的な文化事業として頑張っていただきたい。

【採択結果】

合計点 75.6 点 \geq 60.0 点 \Rightarrow 採択（申請額どおり）

※審査委員 11 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.6
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.5
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.6
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.3
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	8.0
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.0
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.3
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.9
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	8.0
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.5
合 計		75.6

《審査内容》

一般部門

事業番号	11
事業名	夏休みこどもインターンシップ
団体名	一般社団法人みらいねっと弘前

【主な意見】

- ・子どもにとっては、夏休みを利用して大人がどんな仕事をしているのかをリアルな現場で知ることができるし、大人にとっては、子どもに良い経験をさせてあげることができる、そういう受け皿になってくれる良い企画だと思う。
- ・協力企業に対し報酬を支払うこととしているが、ゆくゆくは、事業に賛同いただく働きかけをして、企業の方から社会貢献としてインターンシップをやらしてもらえような活動に発展させていって欲しい。

【採択結果】

合計点 71.6点 ≥60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 10名で審査採点（藤田委員を除く）

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.4
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.0
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.2
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.2
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	6.8
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.0
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.0
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.0
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.6
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.4
合計		71.6

《審査内容》

一般部門

事業番号	12
事業名	ひろさき食のみらい映画祭
団体名	一般社団法人みらいねっと弘前

【主な意見】

- ・コロナ禍においては難しいかもしれないが、スクリーン越しだけでなく、参加者に食べてもらったり、食品を配布したりするなど実際に食べて感じていただくことを活動の中に入れると、伝えたいことがより伝わるのではないかと思う。
- ・無農薬栽培などを取り上げる場合は、生産者の生活にも直結する問題であるため、生産者が多い弘前市では受け入れるのが厳しい人もいると思う。慎重に取り組む必要があると思う。

【採択結果】

合計点 63.2点 ≥60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 10名で審査採点（藤田委員を除く）

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.0
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	6.6
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	6.2
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	5.4
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	6.6
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	6.4
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	6.0
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	5.6
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.0
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.4
合 計		63.2

《審査内容》

一般部門

事業番号	5
事業名	子どもたちのスポーツ離れを避け！～学校部活動地域移行フォーラム～
団体名	NPO 法人スポネット弘前

【主な意見】

- ・学校部活動の地域移行については、子どもたちのために様々な関係者が一緒になって進めていかなければならない課題。各関係者間で対軸ができるようなテーマの設定にすることなく、たくさんの建設的な意見を集める場、考えるきっかけとなる場として進めて欲しい。
- ・学校や地域の間にとって、運動教育のできる専門家を派遣するようなことは、スポネット弘前さんのような団体が担っていくことになると思う。一緒にいい仕組みを作っていたきたい。

【採択結果】

合計点 75.3 点 \geq 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.8
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.8
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.8
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.3
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.3
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.3
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.2
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.7
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.3
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.7
合計		75.3

《審査内容》

一般部門

事業番号	9
事業名	“弘前の魅力発掘事業 ・つがる大判かるた大会 ・弘前スポーツチャンプ決定戦”
団体名	弘前商工会議所青年部

【主な意見】

- ・郷土愛の醸成という視点から、競技として読み札をとりにいくだけでなく、子どもたちと一緒にかるたを作ること、あるいは、当日に大会の中で、かるたの中身に触れる時間を作るなど、何らかの形で津軽の文化を学ぶ要素をいれて欲しい。
- ・コロナ禍でたくさんの行事が中止となり、子どもたちの気持ちも落ち込んでいる。県の食育かるたでも、とても人気で楽しい行事の一つとして定着していた。審査会で出た意見を参考に、良いものを作りあげて欲しい。

【採択結果】

合計点 74.7点 \geq 60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 11名で審査採点（藤田委員を除く）

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.5
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.8
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.1
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.1
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.6
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.6
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.6
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.3
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.6
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.5
合計		74.7

《審査内容》

一般部門

事業番号	2
事業名	みんなのウォークラリー大会<街の中にある「ひろさき色」を探して歩こう>
団体名	特定非営利活動法人 ひろさきレクリエーション協会

【主な意見】

- ・参加者は、これまで親子連れが中心となっているようだが、昨今、健康づくりが色々なところで進められているので、これまで周知していない幅広い世代・団体（例えば高齢者・老人クラブ）に声かけをしてはどうか。健康づくりのほか、仲間づくりにもつながると、この事業の新しい価値が乗っかるのではないかと思う。
- ・色の見え方については、人それぞれで、色々な感じ方があるということも団体側でフォローする内容となっている。これまで長年続けてきている事業だが、SDGsの視点（人権）を取り入れたことは、今回の新しい活動であり、この団体の新たな一面である。高く評価したい。

【採択結果】

合計点 75.3点 \geq 60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.8
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.7
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.0
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.2
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.5
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	8.0
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.5
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.0
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	8.2
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.5
合計		75.3

《審査内容》

スタート部門

事業番号	1
事業名	こもも Café@弘前
団体名	特定非営利活動法人子育てオーダーメイド・サポートこもも 弘前支部

【主な意見】

- ・チラシが 2000 枚という限られた数だが、その配り方や、QR コードを活用して幅広い人に情報がいくようにするなど工夫して仲間を増やしていただきたい。
- ・どうやったら同じような境遇の人たち、子育て中のお母さんたちにアプローチできるのかを市からアドバイスしてもらい、是非たくさんの人たちに目につく状況を作っていただきたいと思う。

【採択結果】

適 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12 名で審査

《審査内容》

スタート部門

事業番号	2
事業名	ひろさき魅力探検動画
団体名	ひろたんズ

【主な意見】

- ・せっかく作ったものをたくさんの人に見てもらえるよう、動画作成後の周知方法についても工夫していただきたいと思う。
- ・場所の紹介に加えて、トイレ有無、授乳スペース、ごみの持ち帰り、近くにコンビニがあるかなどのように、利用者にとって便利な情報も動画に盛り込まれると良いと思う。
- ・この企画の肝となるのが、過ごしやすい場所の調査であると思うので、自分たちだけで考えるのではなく、適切な方に助言を仰ぐなどしてはどうか。

【採択結果】

適 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12名で審査

令和4年度第1回弘前市まちづくり1%システム審査委員会 会議録概要（2日目）

日 時：令和4年6月18日（土）

午前9時～午後0時30分

場 所：市役所市民防災館3階 防災会議室

1 出席者

審査委員 土井委員長、大倉委員、安田委員、相馬委員、村田委員、川浪委員、佐藤（一）委員、高木委員、佐藤（萌）委員、久保委員、一條委員、外崎委員、

事務局 高谷課長、村田課長補佐、菊池主幹兼係長、田澤主査、石岡主事、比内主事、片岡主事

2 一般部門審査方法 1日目同様

3 スタート部門審査方法 1日目同様

4 審査結果

- ・一般部門 14事業中6事業
 - 採択事業 4事業
 - 不採択事業 2事業
- ・スタート部門 4事業中2事業
 - 採択事業 2事業
 - 不採択事業 0事業

《審査内容》

一般部門

事業番号	3
事業名	岩木山エコプロジェクト
団体名	岩木山観光協会

【主な意見】

- ・他市の事例のように、行政が条例で罰則を設けるなどで対処するにはどうしても時間がかかってしまうため、やる気のある市民の力を結集して活動を支援してあげたいと思う。是非頑張ってください。
- ・ゴミの問題については、岩木山観光協会さんだけの問題ではなく、個人の良識に訴えかけていかないと全体的に減っていかないのではないかな。
- ・去年のエコプロジェクトのキャラクターを活用した T シャツなどのグッズを市内業者と制作し、街中で着ることで啓発運動ができると良いのではないかな。

【採択結果】

合計点 79.7 点 ≥ 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.8
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	8.5
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	8.5
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.7
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.7
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.8
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.2
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.0
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	8.3
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	9.2
合計		79.7

《審査内容》

一般部門

事業番号	1
事業名	DOG FES IWAKI 2022
団体名	DOG FES IWAKI 実行委員会

【主な意見】

- ・イベントに参加するペットショップの方にとっては、自分たちの活動の良いPRの場となり、広がりのある活動だと思う。是非継続してやっていただきたい。
- ・いつか猫の部分ともタグを組んで、弘前が人とペットが共存できる住みやすい街になればと思う。

【採択結果】

合計点 76.5点 \geq 60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.0
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.5
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	7.5
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	7.5
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	8.0
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.7
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	8.2
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	8.2
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.7
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	7.3
合 計		76.5

《審査内容》

一般部門

事業番号	4
事業名	トランス・アート企画 「アートでつなぐ津軽と南部」展（仮）
団体名	HIROSAKI AIR

【主な意見】

- ・「インクルーシブアート」「トランスローカル」といった言葉が、市民に対しては伝わりづらいため、告知をする際には誰でもわかる言葉でお願いしたい。
- ・アーティストの良さを引き出しながらテーマとアートを繋いでいただきたい。
- ・市民に対して、美術が高尚なものではなく身近なものであり、自由に解釈できるんだ、ということを感じさせてくれるような、ワクワクさせてくれる活動を期待したい。

【採択結果】

合計点 72.3点 ≥60.0点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	7.2
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.7
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	6.7
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	6.7
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.8
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.7
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	7.5
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.3
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	7.0
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.8
合計		72.3

《審査内容》

一般部門

事業番号	8
事業名	祝言料理再現を通じた津軽の文化継承事業
団体名	津軽あかつきの会

【主な意見】

- ・冊子 1,000 冊とあるが、もっとたくさん作っていろんな所へ置き、冊子から動画へ導くような仕組みがあれば良いのではないかと。
- ・今回しっかりと PR を行うことで祝言に関する様々な情報が舞い込む可能性があるのでは、窓口を設け、情報を蓄積していくことでより豊かなものを将来的に作っていただけるのではないかと。
- ・協力者を増やしながら衣装の準備などの費用を抑えられると事業を継続的に行うことができ、観光コンテンツを目指せるのではないかと。

【採択結果】

合計点 66.8 点 ≥ 60.0 点 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12 名で審査採点

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	5.8
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	7.0
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	6.8
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	6.7
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	7.0
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	7.3
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	6.7
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	7.0
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	6.2
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	6.3
合計		66.8

《審査内容》

一般部門

事業番号	13
事業名	学生シンポジウムーあなたのいいねが世界を変える。ー
団体名	学生団体@ぼくらし next

【主な意見】

- ・コロナの影響で学生活動が制限される中、自分たち学生の手で活動を盛り上げたいという目的は理解できるが、参加団体の達成感や学生同士の横のつながり作りにとどまらず、参加団体と地域の方々が交流を持てるような工夫を事業内容に盛り込んでいただきたい。

【採択結果】

合計点 58.6点 ≤60.0点 ⇒不採択

※審査委員 10名で審査採点（大倉委員、佐藤（萌）委員を除く）

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	5.8
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	5.6
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	5.6
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	5.8
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	5.6
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	6.2
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	6.2
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	6.0
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	6.2
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	5.6
合 計		58.6

《審査内容》

一般部門

事業番号	14
事業名	BeeComeーやりたいが夢を運ぶー
団体名	学生団体@ぼくらし next

【主な意見】

- ・学生と20代社会人が交流を深めながらスキルを学び、事業を通じて地域の課題解決に取り組むという趣旨は将来性を感じられるが、20代社会人が参加しやすくすることや、はじめからお土産を製造・販売する企業を巻き込むことなど、企画内容を精査し、審査委員会の意見を参考としながらより効果的な事業となるように工夫していただきたい。

【採択結果】

合計点 47.4点 ≤60.0点 ⇒不採択

※審査委員 10名で審査採点（大倉委員、佐藤（萌）委員を除く）

審査項目		評価 (平均点)
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない	4.4
	② 社会公共的なまちづくりや地域づくりのためのものになっている	4.6
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえ対応している	5.2
	④ 地域の状況や市民ニーズに即した対応をしている	4.6
実現性	⑤ 事業の計画が具体的で、実施手段や体制などが合理的である	4.6
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている	4.8
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性(継続事業については発展性)が期待できる	4.8
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる	5.2
費用の妥当性	⑨ 予算が具体的で、事業の内容・規模に合った予算になっている	5.0
	⑩ 市民の貴重な税金を使うことによる効果が認められる	4.2
合計		47.4

《審査内容》

スタート部門

事業番号	3
事業名	消費者教育講座「親子で楽しく遊ぼう『きみとタノシーの一日すごろく』」
団体名	Kirschbaum

【主な意見】

- ・当日に子どもたちにお金を切ったり、色を塗ったりという作業が入っていると、思いのほか時間がかかる可能性がある。なるべくお金のやり取りをする体験の時間を多く取れるように、準備期間を短く済ませるなど上手い工夫をしていただけたら良いのではないかと。
- ・イベント名を考える際には、「消費者教育講座」では堅く感じられるため、子どもを行かせたいと思うような、お父さん、お母さんに訴えるようなタイトルを付けていただきたい。
- ・遊びの中でこのような体験ができると子どもたちも楽しみながら学べるので、大変いい事業だと思う。

【採択結果】

適 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12名で審査

《審査内容》

スタート部門

事業番号	4
事業名	アサヒサウナに熱波師が来る！！
団体名	弘前サウナ倶楽部

【主な意見】

- ・企画やイベントを発展させていく中で、市の観光PRにもつながるような活動に結びつけていただけると良いのではと思う。期待している。
- ・女性のほうがロコミで輪を広げやすいこともあるので、今後はぜひ女性も入れた企画をしていただければと思う。

【採択結果】

適 ⇒採択（申請額どおり）

※審査委員 12名で審査